

Future? Experience Programme

by Kobe Univ.CO-OP

● 生協キャリアサポートが行うイベントは、未来へ向けた意識付けの教育的契機となることを目指しています

社会の一員として役割を果たしていくためには、単なる目先の就社だけを視野に入れていても意味がありません。大学時代に卒業後の生き方を考えることは、より充実した人生へとつながる起点となるでしょう。そのため、生協キャリアサポートによるイベントの中でも特に、職業観や将来の生き方などを考えることにつながるイベントを *Future?* Experience Programme として実施します。

● *Future?* Experience Programme ~1つでも多くの「経験」を~

Future? Experience Programme は、一方的なインプットやwebからの情報ではなく、自分の足と頭を働かせることを含み、社会人や専攻が異なる学生との出会いを得ることで、多様な考え方の獲得や社会の一員としての課題意識の発芽の場となるよう意図されています。単なる就職先確保のためのイベントではなく、人間的成長の場と位置づけます。

新しい経験の追加と過去の経験の振り返り、そして、経験を自分の成長へつなげていくサイクル

Future? Experience Programme

by Kobe Univ.CO-OP

I 新しい経験

正課内では会うことのない企業・団体で働く社会人、学生に会う

社会人の考えに触れることで多様な価値観を知り、「社会の中にいる自分」として課題を認識する。また、専攻の枠組みを超えて学生同士が出会うことで新鮮な視野を知り、刺激を受ける。

意識を深化



さらなる行動へ

II 過去の経験

ワーク等を伴うアウトプット、グループ・個人での対話を含んだ振り返りを行う

経験を学びに深化させ、自らの動機・軸・価値観などを知る。次の行動をつなげる。





	I 新しい経験	II 過去の経験
大学生活スタートセミナー	新入生の時に、大学生活をデザインする必要性や面白さを学びます。上級生と一緒に受講します。	SEQ受診とワークショップを通して、自分の強み、課題を発見し、充実した大学生活へとつなげます。
インターンシップガイダンス	実際に企業・団体から話を聞くことで職業観涵養のきっかけとします。	ワークシートを作成することで、知識の定着化、自分の興味・価値観との照合を図る。(来年度から実施予定)
企業見学会	企業所在地を訪問し、働く現場を見学・体感することで、仕事に対して、積極的なイメージを持つ機会とします。	事前研修を実施し、目的意識の確立、経験の言語化を図ります。
業界を知るシリーズ	対面して企業・団体から話を聞くことにより、仕事・人生の面白さや多様性を学びます。同時に職業観涵養のきっかけになるようにします。	シリーズを通して、ワークシート作成を積み重ねていき、知識の定着化、自分の興味・価値観との照合を図ります。
神大ランチトーク 神戸大学OB・OG 逆訪問仕事研究会～	OB・OGと食事を共にしながら、親しみやすい雰囲気の中で社会人の考え方、経験に触れます。「働くこと」「人生」などについて考えるための新鮮な出会い、新しい知見の獲得の機会とします。	ワークショップ形式で、仕事を「自分ごと」として捉えられるよう行います。感じたこと、成長につながる気付きなどを言語化します。また、それを実際にOB・OGに伝え、「伝わる言葉」を作ります。
OB・OG訪問隊(仮)	実際にOB・OGが働いている現場を見学し、話をすることにより、勤労観、職業観醸成の機会とします。	ワークシートを作成することで、知識の定着化、自分の興味・価値観との照合を図ります。
関西で働く！企業との交流会	暮らしと仕事の両立を考えられる機会となるよう、関西をベースに働くことが出来る企業から実際に話を聞きます。また、事前には、学生が企業を訪問し、インタビューと記事作成を行います。	ワークシートの作成を通して、知識の定着化、自分の興味・価値観との照合を図ります。【ジブンとシゴトのつなげ方(「地元企業研究～関西基盤で働く～」事前事後研修)として実施】
企業説明会	企業で働く人と直接話し、実際に情報を得るなかで自分を活かせる場を積極的に選択していきます。	ワークシートを作成することで、知識の定着化、自分の興味・価値観との照合を図ります。